



業 種：警備業

会社概要：

交通誘導警備・施設警備・
イベント警備・特殊車両誘導業務

所在地：石川県小松市日の出町
4丁目232番地

ホームページ：

<https://www.guard-h.co.jp/company/>

会社のPR情報

自分の安全を守ろう・ヨシ！他人の安全を守ろう・ヨシ！地域の安全に貢献しよう・ヨシ！をスローガンに、お客様から感謝していただける警備を目指しています。
いしかわ障害者雇用推進カンパニーにも認定されています。

会社からのメッセージ

社員とその家族の幸せを第一に経営を行い、常に職場環境の改善、成長を支援することを念頭に日々の業務に取り組んでいます。雇用の受皿的役割がある警備に従事する一人ひとりが、働きがいとやりがいを感じられるよう、これからも努めてまいります。

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

数的側面

| | | |
|------|------------------------|-------|
| 雇用状況 | 実雇用率 | 4.09% |
| | 実雇用率 (除外率適用前) | 3.11% |
| | 障害者不足数 | 0人 |
| 定着状況 | 過去3年間に採用した障害者の就職1年後定着率 | 78.6% |



株式会社 ガード北陸



2022年3月18日

障害者雇用への取組の成果 (認定に当たっての評価ポイント)

| 質的側面 | |
|--------|---|
| キャリア形成 | 雇用する障害者（最低賃金減額特例対象者を含む）の平均賃金は、最低賃金より2割以上高い水準で支給しています。また、国家資格「交通誘導警備2級」の取得を支援しており、資格取得により、これまでできなかった現場での交通誘導警備が可能になりました。事業所としても、有資格者を配置することが義務付けられている現場や有資格者を希望する現場に人員配置が可能となったことで依頼主のニーズにより広く対応できるようになりました。 |

障害者雇用への取組 (認定に当たっての評価ポイント)

| 体制づくり | |
|--------|--|
| 組織面 | 社長発案の下に、定期的を開催する責任者会議において、障害者雇用の現状報告や障害者雇用推進のための議論を実施しています。また、同業他社で積極的に障害者雇用を進めている事業所の代表を招きその取組について共有、障害者雇用の推進につなげました。また、雇用する障害者の基本情報資料を作成し、障害者職業生活相談員が中心となって、日常的に支援を実施しています。 |
| 仕事づくり | |
| 事業創出 | 令和2年度の経常利益は黒字となっています。 |
| 環境づくり | |
| 募集・採用 | 特別支援学校の実施するセミナーに積極的に参加するとともに、生徒の実習を受け入れ、卒業後の採用に繋がった実績もあります。また、石川県・石川労働局が実施した障害者雇用優良事業所見学会に参加し、障害者雇用に積極的な企業の取組を学んでいます。 |
| キャリア形成 | 国家資格「交通誘導警備2級」の資格試験の受験料を会社が全額負担しています。また、受講予定者には、勤務中に既取得者が講師となって講習を実施する等、積極的に推奨、支援しています。また、「警備業法」に基づき年度ごとに「新任教育」、「現任教育」の実施が義務付けられていますが、法とは別に50時間の個人教育を会社規定として実施しています。当社では障害者と健常者での給与区別は一切しておらず、従業員就業規則、給与体系規定、人事考課票を従業員にも公開しています。 |